

メガソーラーに九電工が進出

一般家庭300世帯分の発電能力



◀若木町の本部ダム湖畔に設置予定のメガソーラー(イメージ)

業適地に、ソーラーパネル約4千100枚(1km相当)を設置し、一般家庭で約300世帯分の発電を行うもの。運転開始は2013年3月を予定しています。

これにより、杉の木を約2万1000本植樹した場合と同じ効果が見込まれ、約300トンのCO2削減効果が生まれます。また、現地には見学スペースと啓発看板を設置し、発電量をお知らせするほか、セミナーなども開催する予定で、武雄市が実施する環境教育の啓蒙活動にも活用されます。

市長も「冷や汗」の鋭い質問
たけお子ども”白熱”議会



武雄市が募集を行っていた「メガソーラー事業」の事業者について、このほど、株式会社九電工(福岡市・橋田紘一社長)の進出が決定しました。8月1日には、武雄市役所で協定調印式が執り行われました。

自然エネルギー利用を加速

今回のメガソーラー事業は、若木町本部地区の本部ダム湖畔工



▲防災や食育など活発な議論が行われました(8月18日・武雄市役所内議場)

8月18日、武雄市議会議事堂で市内の中学校6校から選ばれた18人の子ども議員による「たけお子ども議会」が開催されました。今回で4回目となる同議会は、通常の市議会定例会の一般質問と同様の形式。子ども議員が、樋渡市長をはじめとする市執行部にに対し、よりよいまちづくりのための質問や提案を行いました。

自分のまちに高い関心

子ども議員からなされた質問の概要と、それに対する答弁要旨は以下のとおりです。

◆武雄中／辻丸涼太さん・草場峻吾さん・中山実希子さん

質問「武雄市では水害対策や避難場所の安全確認をどのようにされていますか」

答弁「『武雄市地域防災計画』をつくり、避難所の指定や防災訓練等を行い、市民の方が安全安心して過ごせるまちづくりを行っています(角眞 政策部長)

◆武雄北中／中山千峰子さん・井上真優さん・村島澄香さん

質問「お結び課は具体的にどのような活動をしていますか」

答弁「さまざまな理由で結婚したくても結婚できない方に対し、お見合いやイベントなどの出会いの場を提供し、幸せなカップルが1組でも多くできるようなお手伝いをしています。」(宮下正博つながら部長)

◆川登中／池田雅弘さん・永尾宥乃さん・大宅香澄さん

質問「武雄市は『食育』に力を入れているようですが、今後どのような取り組みを考えていますか」

答弁「親子で一緒に野菜を育て、収穫し、料理する体験活動など、みんなが『食育』を楽しめる取り組みを行っています。」(蒲原恵子 子ども部長)

◆山内中／坂口潤さん・湊ほのかさん・弦巻建世さん

質問「武雄市の花『ツツジ』をどのようにPRしていますか」

答弁「観光情報誌や新聞へ掲載したり、市内各所のツツジの写真

を市のフェイスブックへ投稿するなどの情報発信をしています」(森孝畑 営業部長)

◆北方中／小林雄大さん・小野媛香さん・山口真実さん

質問「公民館ではどのような取り組みが行われていますか」

答弁「スポーツ、生け花、料理、囲碁、ヨガ、アロマセラピーなど子どもから高齢の方までみなさんが楽しめるイベントを開催しています」(古賀雅章 教育部長)

◆武雄青陵中／松尾拓朗さん・筒井美帆さん・中山果林さん

質問「武雄温泉駅の高架下のスペースをどのように活用する予定ですか」

答弁「高架下はJRの所有で、市では土地の一部を借り受け、川端通りの遊歩道や観光交流センター、駐輪場などを整備し活用していきます」(石橋幸治 まちづくり部長)

最優秀賞に北方中

子ども議会で各中学校が行った質疑・提案については、前田敏美副市長、杉原豊喜市議会議長、浦郷究教育長による審査が行われました。

その結果、最優秀賞に北方中、優秀賞に武雄北中と川登中がそれぞれ選ばれました。